

ペンスキャナ

SP605 / SP7 (SlimPen)

～活用 Book～



目次

ペンスキャナのメリット／苦手分野	2
ペンスキャナ読取りのコツ	3
密集したバーコードの狙い読み.....	4
極小バーコードの読取り.....	5
PDA／スマートフォン／ノート PC での利用.....	6
限られたスペースの受付カウンタ、デスクワークに.....	7
伝票のバーコード入力に.....	8
キーボード入力との併用.....	9
便利機能：日本語入力中に半角出力を.....	10
便利機能：C a p s L o c k O N.....	11
便利機能：GS1-128 の AI を括弧でくくって出力.....	12

出荷時設定



設定初期化(1)



設定初期化(2)



設定初期化(3)



日本語キーボード

ペンスキャナは、バーコードの上を手動でなぞって読取りを行いません。
これにより、レーザスキャナやCCD スキャナには無いメリットがあります。



メリット：

- ・ バーコードが密集していても、**読み取りたいバーコードを確実に読み取る**ことができます。
- ・ スキャンするための駆動部がないため、**低消費電力**です。
- ・ かさばらないため、**持ち運びに便利**です。また、**限られたスペースにも設置**できます。

一方、バーコードの上をなぞって読み取るペンスキャナには、不向きな分野もあります。



苦手分野：

- ・ 1回のスキャンでバーコードを解読しなければならないため、**印刷品質の悪いバーコード**の読取りには向きません。
　　◇ 特に、**ドットインパクト**プリンタや**インクジェット**プリンタで印刷したバーコードは、一般的に印字品質が低下しがちです。
- ・ こすった跡がバーコード上にうっすらと残るので、**一般小売商品（顧客が購入した商品）のバーコード**読取りには通常用いられません。
- ・ **複写伝票**のバーコード読取りには注意が必要です。（**裏写り**）

長所・短所をしっかりと理解してスキャナを選択することが重要です！

読み取りたいバーコードの上を、端から端まで軽くなぞります。

強く押し付ける必要はありませんが、なぞっている途中でペン先が浮かないように気をつけてください。

バーコードの左右どちらからなぞっても読取ることができます。

・ 左右の余白部分もなぞる。

➤ バーコードの解読には、余白部分も重要です。なぞり始めやなぞり終わりがバーコードのすぐ脇だと、バーコードとして解読できない場合があります。



○ 良い例



✕ 悪い例

➤ 左右とも十分な余白をなぞっていれば、バーコードの上を斜めになぞっても読み取ることができます。



○ 良い例



✕ 悪い例

・ スキャナ部を寝かせ気味にしてなぞる。

➤ バーコードに対して垂直にするよりも、45°程度に寝かせ気味にしたほうが、読取りの感度が良くなります。

・ なぞっている途中で、速度を変えない。

➤ 素早くなぞるほうが、速度を一定に保ちやすいです。

➤ 左右の余白部分でなぞるのを止めようとする、なぞっている途中で速度が変わりがちです。

うまく読み取れないときは、左右の余白を多めになぞるようにしてみてください。



【ポイント】

小さいバーコードが密集していると、レーザスキャナやCCD スキャナでは、狙いを定めづらいことがあります。バーコードをなぞって読むペンスキャナなら、目的のバーコードを確実に読むことができます。

【活用例】

- ・ 検査項目を一覧にしたメニューシート（医療機器）
- ・ 出張保守サービスで、作業コードおよび作業価格をバーコード化した作業コード表
- ・ 商品コードのバーコード一覧表
（出先での受発注、在庫照会など）



例) 出張保守サービスの作業コード表

作業項目	作業コード	工賃
ハウジング交換	A-01 	3,800 
カバー交換	A-02 	1,200 
ゴム足交換	A-03 	800 
メイン基板交換	B-01 	4,200 
スイッチ基板交換	B-02 	2,200 
LED基板交換	B-03 	3,200 

バーコードがたくさん並んでいる

【ポイント】

極小バーコードを CCD タッチスキャナで読もうとすると、バーコードが読取口の陰に隠れてしまい、狙いを定めづらいことがあります。

ペンスキャナ、特に、軸径 7mm と超極細ボディのスリムペン SP7 なら、小さなバーコードでも隠れることなく、しっかり狙いを定めて読み取ることが可能です。

【活用例】

- ・ 通販カタログのバーコード読取り
- ・ 検査項目を一覧にしたメニューシート（医療機器）



超極細のスリムペンなら
しっかり狙いを定めて
スキャンすることが可能



CCD タッチスキャナでは、
バーコードがスキャナの
陰に隠れてしまうため、
狙いを定めづらい



【ポイント】

外出時にバーコードを活用したい場合、レーザスキャナや CCD スキャナはどうしてもかさばりますが、ペンスキャナなら持ち運びも苦になりません。さらに、超極細ボディのスリムペン SP7 なら、バーコードを読んだ後にスタイラスとして画面のタップをすることも可能なので、USB ホスト機能を持った PDA やスマートフォンとの組合せも相性抜群です。

【活用例】

- ・ PDA を使った作業実績入力（出張保守サービス）
- ・ 外出先での受発注業務



USB ホスト機能を持った PDA、スマートフォンでの使用

外出先での使用



【ポイント】

スペースが限られていて、レーザスキャナや CCD スキャナの設置が難しい場所でも、ペンスキャナなら場所を取りません。

【活用例】

- ・ 省スペースの受付カウンタでの利用
 - 招待状に印刷したバーコード読取り
- ・ デスクワークでの利用
 - 伝票入力
 - バーコードメニューによる商品検索

イベント受付での利用



デスクワークでの利用



【内容】

伝票をめくりながら、そこに印刷されているバーコードを読み取る、といった作業では、ペンスキャナが便利です。

特に、複数のバーコードを読み取る場合など、バーコードの印刷位置が一定でない場合には、片手がふさがってしまうレーザスキャナや CCD スキャナよりも、持ったまま両手が使えるペンスキャナのほうが、作業性が高い場合があります。

【活用例】

- ・ 配送伝票のバーコード入力

宅配便の出荷履歴管理のため、
送り状番号および扱い店番号、
2つのバーコードデータを
入力したい。



a123456789012a



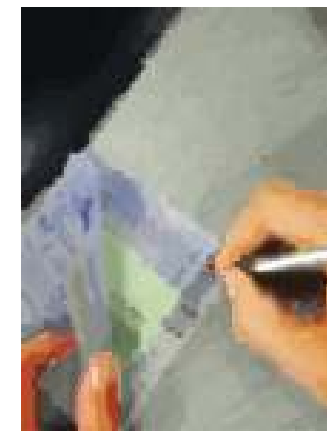
006652

送り状番号および扱い店番号を
入力するフォーム

送り状番号: (12桁)	123456789012
扱い店番号: (6桁)	006652

データ登録

レコード: 1 / 1



【ポイント】

バーコード読取とキーボード入力を交互に行なう場合、レーザスキャナや CCD スキャナだと、バーコードを読み取ったらスキャナを置いてキーボード入力し、またスキャナを持って次のバーコードを読み取る、という流れになり、都度、スキャナを持ち直す必要があります。

ペンスキャナ、特に、軸径 7mm と超極細ボディのスリムペン SP7 なら、ボールペンなどと同じ感覚で、スキャナを指に挟んだままキーボード入力したり、マウスを操作したりすることが可能です。

【活用例】

- ・ 伝票入力で商品コードをバーコード読取り、数量をキーボード入力する場合
- ・ マウス操作で入力フォームを選択してバーコード読取りを行なう場合



スキャナを持ったままキーボード入力やマウス操作が可能。



便利機能: 日本語入力中に半角出力を

SP605/SP7

【内容】

キーボードで日本語文章をかな入力中にバーコードデータを入力しようとする、バーコードデータも全角になってしまいます。リーダからのバーコードデータのみ半角にする場合、この設定で可能になります。

設定の構造は、

全角/半角OFF → バーコードデータ → 全角/半角ON

となっています。

※) リーダの設定は英語キーボードにします。

【活用例】

EXCELなどで作文中にセルにバーコードデータを入力したい。

※) バーコード入力できるのは、アルファベットおよび数字となります。

(記号は入力不可)

バーコードリーダから
入力した半角文字

全角

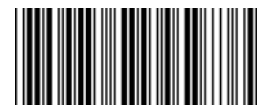
全角

あいうえお 1234567 かきくけこ

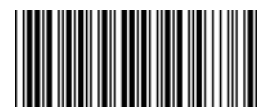
さしすせそ 6767676 たちつてと

なにぬねの 9986641

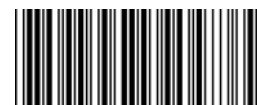
設定例



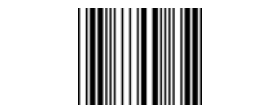
英語キーボード



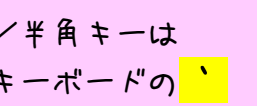
プリフィックスの
設定開始



プリフィックスの
設定終了



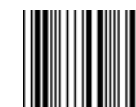
、 (バックオート)



全角/半角キーは
英語キーボードの、



ターミネータなし



、 (バックオート)



サフィックスの
設定開始



サフィックスの設定終了

【内容】

バーコードリーダー内で、大文字・小文字を反転させる機能です。
キーボード入力でアルファベットを常に大文字で入力したい場合、PCのCapsLockをONにしますが、そうすると大文字のバーコードデータが小文字に変換されてしまいます。
バーコードリーダーの内部でCapsLockをONに設定することで、キーボード入力とバーコード入力と、どちらも大文字で入力することができます。

【活用例】

PCのCapsLockをONにしてキーボードで大文字入力しながら、大文字のバーコードデータを大文字のまま入力したいケース。

設定例

PCのCapsLockをONのまま、
大文字のバーコードデータを
大文字で入力したい。



CapsLock ON

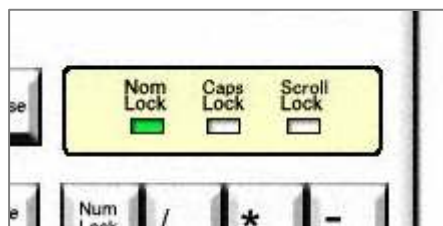


CapsLock OFF

例) リーダのCapsLockをonに設定した場合



NICHIEI



	元データ	CapsLock OFF (PC)	CapsLock ON (PC)
手入力:	n i c h i e i	n i c h i e i	N I C H I E I
バーコード:	N I C H I E I	n i c h i e i	N I C H I E I

便利機能:GS1-128 の AI を括弧でくくって出力

SP605/SP7

【内容】

GS1-128 (UCC/EAN-128) を読んだとき、AI (アプリケーション識別子) を括弧でくくって出力する機能です。

【活用例】

GS1-128 では、データ連結の順番を入れ替えることができます。この機能を使うことで、どんな順番でバーコード化されていても、PC 側のシステムで AI を判別してデータ種別ごとに蓄積することができます。

データ連結の順番が入れ替わっていても、指定の入力欄に振り分けて入力したい。

設定例



(01) 04560151184005 (10) 200809 (21) LU002001



GS1-128 の AI に括弧を付加して出力する

商品コード(01):	04560151184005
ロットNo(10):	200809
シリアルNo.(21):	LU002001

<アプリケーションソフト>

入力されたデータの、括弧内の値を判断して自動で所定の項目に入力してくれるデータ入力フォーム



GS1-128 の AI に括弧を付加して出力しない